

大腿骨近位部骨折による手術を受けた患者さんへ

福岡東医療センター 薬剤部で以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	当院での二次性骨折予防継続管理料算定開始前後における骨粗鬆症治療薬の処方動向調査
【研究実施期間】	倫理委員会承認日～2026年3月31日
【研究実施機関・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 薬剤部 研究責任者 碓彩花
【対象となる方】	2020年12月1日から2024年12月31日までの期間に福岡東医療センターにて大腿骨近位部骨折のために手術を受けた患者様
【研究の意義、目的、方法】	2022年12月より、当院では二次性骨折予防継続管理料1の算定を開始した。算定開始前後での骨粗鬆症治療薬の処方動向について後ろ向きに調査し、薬学的介入事項を検討する。
【利用する情報の種類】	年齢、性別、身長、体重、手術部位、前治療歴、既往歴、腎機能（クレアチニン、eGFR）、持参薬、当院処方薬、骨密度、二次性骨折予防継続管理料1算定の有無、退院先、入院中の薬の管理方法
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表する際も個人が特定できないよう配慮いたします。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者： 薬剤部 碓彩花 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥1-1-1 電話番号：092-943-2331（代表）